



IBJ*防除情報

第94号

(*Ishihara Bioscience Japan=石原バイオサイエンスの略)

ご説明
します



今月の特集

雑草イネ・漏生イネ

今月の特集では、2019年3月に公的研究機関がこれまでの研究成果をまとめて、**雑草イネ・漏生イネ防除技術マニュアル**を作成されましたので、それに合わせて雑草イネ・漏生イネ対策をご紹介します。

1. 雑草イネと漏生イネとは

➤ 雑草イネとは

赤米など、その発生の由来はわかりません。脱粒しやすく、放置すると瞬く間に増殖します。

…なぜ問題になるのか…

雑草イネは、圃場に自生するイネが栽培品種に紛れて生育し、その**赤米が収穫玄米に混入する被害を招いています**。また通常、水稲作では除草剤を用いて雑草防除を行いますが、除草剤は水稲への影響が極めて小さいため、同じ植物種である**雑草イネは防除することが極めて困難**になっております。

➤ 漏生イネとは

前年に作付けした品種のこぼれ粃から生えるイネです。お米の品種を変えたときに、異品種として混入します。

…なぜ問題になるのか…

雑草イネと同様で、特に**稲発酵粗飼料や飼料用米、米粉などの新規需要米を作付けした翌年に**、一般的な良食味米の水稲品種を作付けすると、前作品種の漏生イネが発生し、**粃や玄米の食味や形状が異なる玄米が良食味米に混入する被害をもたらします**。



出穂した雑草イネ



褐色のものが雑草イネの種子です

雑草イネとコシヒカリの玄米

2. 雑草イネの特徴

- ① 脱粒性が高く、種子は発芽力も強い。玄米はやや長粒で赤～褐色を呈する。
 - ② 籾の先端（ふ先色）は赤～濃褐色のものが多い。（ふ先色がないものもみられる）
 - ③ 出穂期はコシヒカリよりやや早い～やや遅い。
 - ④ 稈はコシヒカリと同程度～やや長い場合など様々で、芒は短い～長い・または無い場合もある。
- ※これらの特徴があてはまらない雑草イネもありますのでご注意ください。

この時期では、ヒエと比較してイネの特徴である、葉舌もあり、葉脈もしっかり確認でき、雑草とは識別しにくい。



雑草イネの分けつ期

3. 防除対策例

雑草イネ・漏生イネの対策に有効な手段に以下のようなものが挙げられます。これらの手段から、労力やコストを考慮して複数組み合わせるのが雑草イネ防除には有効です。

▶ 収穫後～作付け前の防除技術

主に、収穫までに脱粒し、圃場に落ちた種子を、翌年の作付けまでに減らします。

耕起・不耕起

- 暖地では耕起して越冬すると種子が減りやすくなります。
- 寒冷地では不耕起にすると減りやすくなります。

石灰窒素

- 収穫後に石灰窒素を50kg/10a散布して翌年の発生を減らします。

非選択性除草剤

- 作付け前の発生を、除草剤で枯らします。

田畑輪換

- 麦類、だいず、そば作に転換し、イネに有効な除草剤で防除します。

▶ 水稻栽培期間中の防除技術

水稻栽培中でも雑草イネの対策を施します。

遅植え・遅まき

- 作付け時期を遅らせて、先に出芽する個体を抜き取ったり、除草剤で防除する等してからの移植・播種をします。

機械除草

- 移植後の早い時期に機械除草を行うと、水稻条間に生える雑草イネを減らせます。

手取り除草

- 定期的に手取りを行い、出穂2週間後までにすべて抜き取ります。

有効な除草剤

- 雑草イネ・漏生イネに有効な除草剤を7～10日間隔で、合計3回散布します。

4. 雑草イネ・漏生イネ防除技術マニュアルの紹介

今回出典として取り上げた「雑草イネ・漏生イネ防除技術マニュアル」についても、ご紹介いたします。

作成：農食事業28020Cコンソーシアム

国立研究開発法人 農業・食品産業技術総合研究機構(農研機構)のホームページよりご覧になれます。

URL▶https://www.naro.affrc.go.jp/publicity_report/publication/pamphlet/tech-pamph/129066.html



当社の提案する雑草イネに有効な除草剤と対策

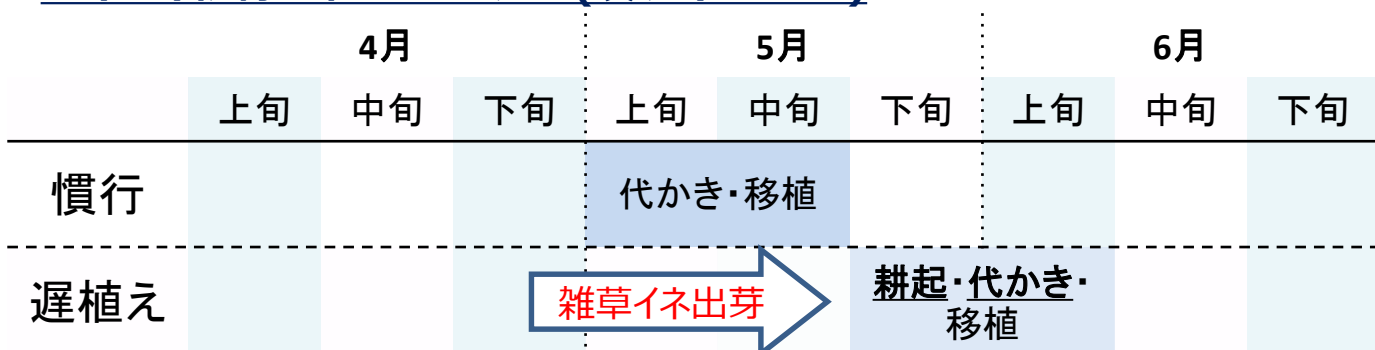
★当社の雑草イネに有効と判定された除草剤を中心に紹介します。

▶ 移植水稻に使用できる除草剤

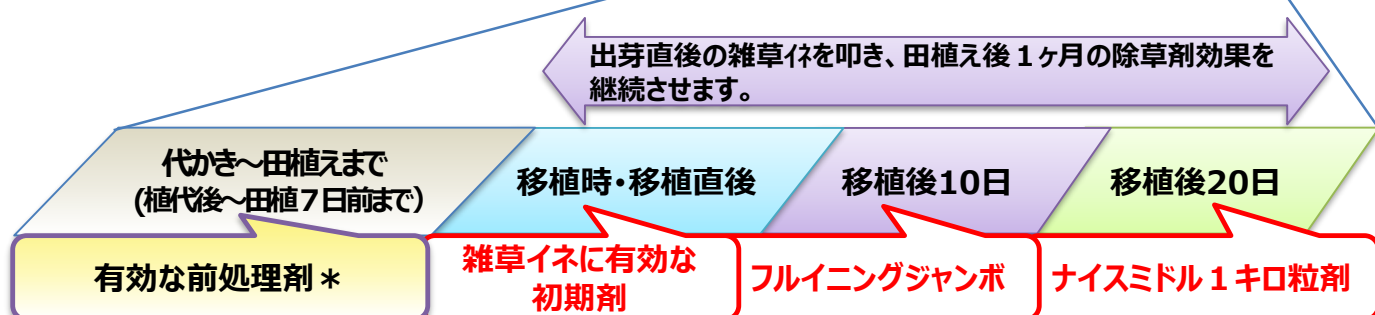
商品名	10アール当り 使用量	使用時期	雑草イネに有効な時期
フルイニングジャンボ	500g	移植後5日～ビエ4葉期 但し、収穫60日前まで	雑草イネ発生前
ナイスミドル 1 キロ粒剤	1kg	移植後14日～ビエ4葉期 但し収穫60日前まで	雑草イネ発生前～始期 (鞘葉抽出期)

有効な前処理剤、初期剤を処理し、雑草イネの発生を移植から10日目まで抑えたら、次に初中期一発剤としてフルイニングジャンボを雑草イネの発生前まで、中期剤としてナイスミドル 1 キロ粒剤を雑草イネが鞘葉を抽出するまでに処理しましょう。

▶ 雑草イネ防除技術～遅植え～(茨城県の場合)



当社剤を用いた雑草対策モデル



※散布後は、田面が露出しないように水管理してください!!

※除草剤の使用方法等詳細につきましては、製品ラベル、技術関連資料、ホームページ等に記載の登録使用基準に従い、ご使用ください。

石原の農薬登録情報



- 2019年3月29日～2019年5月13日までの間に登録された弊社の新農薬（適用拡大を含む）は、ございません。引き続き、弊社製品にご愛顧を賜りたく、よろしくお願い致します。

弊社では、圃場の土壌を御送付頂き、その土壌中のセンチュウ量を測定し、防除計画の御参考にして頂く無料サービスを継続実施しております。

ISK 石原バイオサイエンス株式会社 本社 普及部

〒102-0071 東京都千代田区富士見2-10-2

TEL 03-6256-9170 FAX 03-3263-2078

ホームページ アドレス <http://ibj.iskweb.co.jp>



センチュウ検定
無料キャンペーン
実施中